

平成 21 年度入学者選抜学力検査問題

社 会

(配 点)

1	12 点
2	16 点
3	8 点
4	8 点
5	12 点
6	16 点
7	12 点
8	16 点

(注 意)

- 1 問題用紙は指示があるまで開かないこと。
- 2 問題用紙は 1 ページから 14 ページまでである。
  - ・検査開始の合図のあとで確かめること。
- 3 答えは、すべて解答用紙に記入すること。
- 4 解答用紙の総得点欄および得点欄には記入しないこと。

1 「世界と日本の地域構成」に関する(問1)から(問3)までの各問い合わせに答えよ。

(問1) 次ページの図1とその説明文を参考にして、日本の国土と領域に関して正しく述べた文を、次のアからエまでの中から一つ選び、その記号を書け。

- ア 日本の最南端に位置する<sup>みなみとりしま</sup>南鳥島では、波による侵食から島を守るために護岸工事が行われた。
- イ 日本の経済水域(排他的経済水域)は海岸線から200kmまでの水域であり、日本の許可がなければ外国籍の船舶はその水域を航行できない。
- ウ 日本の領空とは領土の上空であり、その高さは人工衛星の軌道あたりまでとなっている。
- エ 日本の領海と経済水域(排他的経済水域)を合わせた広さは、日本の国土面積の10倍以上になる。

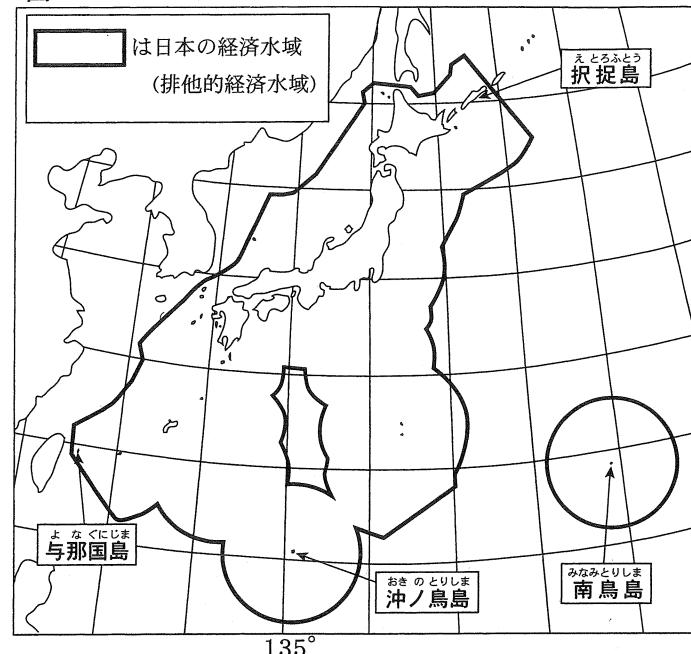
(問2) 日本の標準時子午線(東経135度)の通る兵庫県明石市の対蹠点(地球の正反対側、地球の真裏に当たる位置)は、次ページの図2中のどの範囲に含まれるか、アからエまでの中から一つ選び、その記号を書け。

(問3) 2008年8月の北海道洞爺湖サミット(主要国首脳会議)では、温室効果ガスの排出量削減について討議するために主要8か国(G8)と、新興国と呼ばれる8か国の計16か国から構成される主要経済国会合(MEM)が開かれた。次にあげた新興国が一つも含まれていない州を、下のアからエまでの中から一つ選び、その記号を書け。

インド	インドネシア	オーストラリア	韓国
中国	南アフリカ共和国	ブラジル	メキシコ

- ア アジア
- イ ヨーロッパ
- ウ アフリカ
- エ 北アメリカ
- オ 南アメリカ
- カ オセアニア

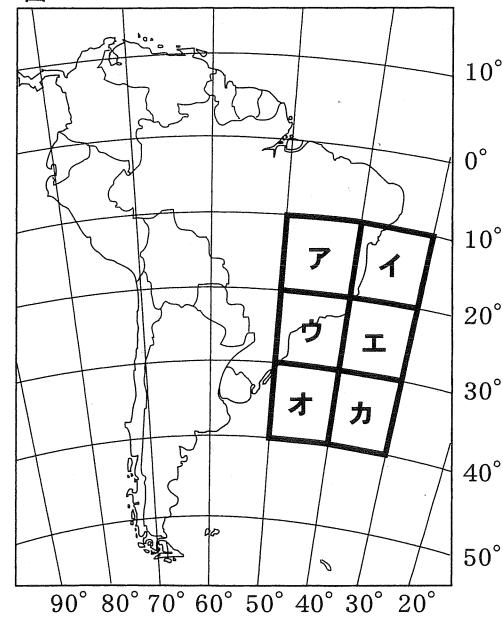
図1



日本の経済水域(排他的経済水域)として示された範囲には、領海も含む。なお、日本の領海と経済水域を合わせた広さは約447万km<sup>2</sup>である。ただし、経済水域の境界線は、国連海洋法条約および日本の法令に基づいたものであるが、その一部については関係国と協議中である。

(『海上保安庁資料』より作成)

図2



2

「地域の規模に応じた調査」に関する(問1)から(問4)までの各問い合わせに答えよ。

(問1) 次ページの図1は、日本の主な原油輸入先である国々を示している。表1を参考にして、これらの国々のうちで最も人口が多い国を、図1のアからオまでの中から一つ選び、その記号を書け。

(問2) 次ページの図1の国々に共通して見られる地域的特色について、図2と図3から考えることができる内容として正しいものを、次のアからエまでの中から一つ選び、その記号を書け。

- ア この地域の主な宗教はキリスト教で、大半が乾燥帯に属している。
- イ この地域の主な宗教はイスラム教で、大半が熱帯に属している。
- ウ この地域の主な宗教はキリスト教で、大半が熱帯に属している。
- エ この地域の主な宗教はイスラム教で、大半が乾燥帯に属している。

(問3) 次ページの図1中のクウェートから東京湾までタンカーで原油を輸送するとき、通過する主な海域の順番を示したものとして最も適当なものを、次のアからエまでの中から一つ選び、その記号を書け。

- ア ペルシャ(ペルシア)湾→インド洋→マラッカ海峡→南シナ海
- イ インド洋→マラッカ海峡→南シナ海→日本海
- ウ ペルシャ湾→マラッカ海峡→南シナ海→インド洋
- エ インド洋→マラッカ海峡→ペルシャ湾→南シナ海

(問4) 次ページの表2は、日本などの6か国が図1の国々からどれだけの原油を輸入しているかを示したものである。表2から読み取ることができる内容として正しいものを、次のアからエまでの中から一つ選び、その記号を書け。

- ア 表2中の日本、中国、韓国のうち、原油の総輸入量に占める図1の国々からの輸入量合計の割合が最も高いのは、韓国である。
- イ 表2中のEU加盟国について、原油の総輸入量に占める図1の国々からの輸入量合計の割合は、いずれも25%未満である。
- ウ 図1の国々のうち、表2中のEU加盟国へ原油を輸出している国の中には、アメリカ合衆国への原油輸出を行っていない国もある。
- エ 図1の国々はすべて、表2中の原油輸出相手国の中では、日本への原油輸出量が最大となっている。

図1 日本の主な原油輸入先(2006年)

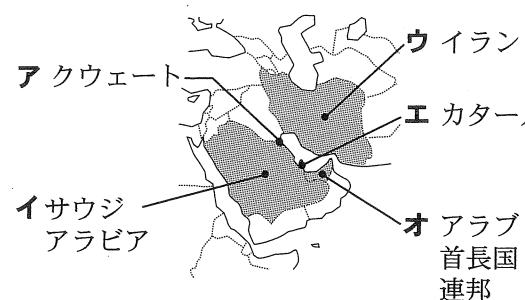


表1 図1の国々の原油輸出額(2006年)

国名	原油輸出額(百万ドル)(推定値)	1人当たり原油輸出額(ドル)
アラブ首長国連邦	69810	14675
イラン	59131	851
カタール	24290	28543
クウェート	54726	19580
サウジアラビア	193663	8243

図2 各国の主な宗教

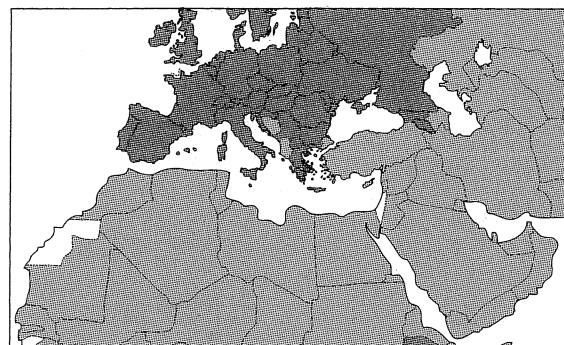
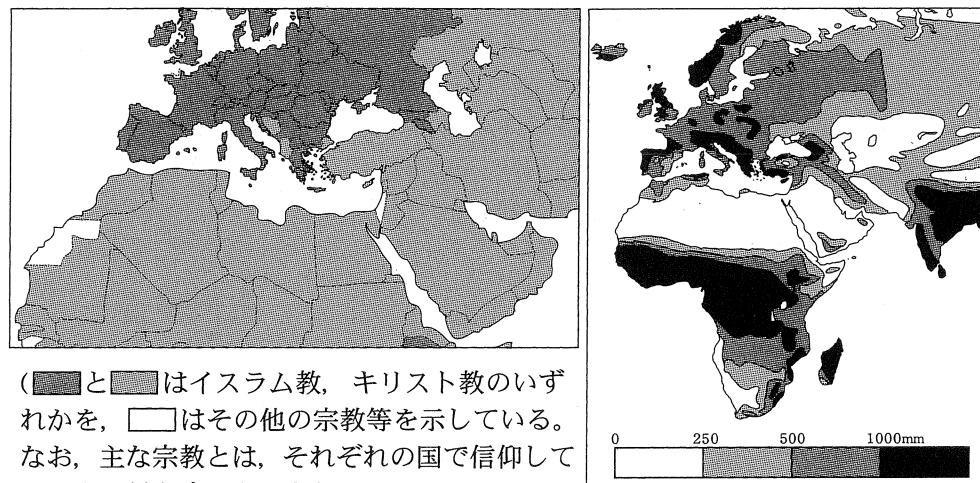


図3 1年間の降水量



(■と■はイスラム教、キリスト教のいずれかを、□はその他の宗教等を示している。なお、主な宗教とは、それぞれの国で信仰している人が最も多いものとしている。)

表2 日本などの6か国別原油輸入量(2005年)

	日本	中国	韓国	アメリカ合衆国	イタリア	ドイツ
アラブ首長国連邦	5157	257	2016	112	...	...
イラン	2874	1427	980	...	972	46
カタール	1965	34	698	...	...	...
クウェート	1704	165	1312	1819	27	...
サウジアラビア	6427	2218	3538	12165	1257	406
上記5か国からの輸入量合計	18127	4101	8544	14096	2256	452
総輸入量	21033	12682	11400	87940	8900	11456

(単位:万トン) (…は原油の輸出入が行われていないことを示す)

(図や表は、『データブック オブ・ザ・ワールド 2008年版』などより作成)

3 「さまざまな面からとらえた日本」に関する(問1), (問2)に答えよ。

(問1) 太郎君は、世界的視野から見た日本の特色と、日本全体の視野から見た

国内の諸地域の特色について、三つの観点から追究し、次の表にまとめた。

表中の①から⑥までの内容には、誤っているものが二つある。この二つを組み合わせているものを下のアからクまでの中から一つ選び、その記号を書け。

表

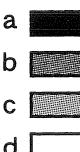
	世界的視野から見た 日本の特色	日本全体の視野から見た 国内の諸地域の特色
自然環境	① 温帯の島国・山国で降水量が多い。さまざまな自然災害が発生しやすい。	② 太平洋側と日本海側、内陸部と臨海部で、気温・降水量とその月別変化などに違いが見られる。
人口	③ 人口が多いが人口密度は比較的低い。平均寿命が長く、少子化や高齢化に伴う課題がある。	④ 平野部には大都市圏が発達して過密地域が、山間部には集落がまばらに点在しているような過疎地域が見られる。
資源や産業	⑤ 豊富なエネルギー資源や鉱産資源に恵まれており、さまざまな産業がさかんである。	⑥ 各地の自然的条件や社会的条件を生かした多様な農業や工業などの産業地域が見られる。

- ア ①と② イ ①と⑥ ウ ②と③ エ ②と④  
オ ③と④ カ ③と⑤ キ ④と⑤ ク ⑤と⑥

(問2) 下の図は、都道府県ごとに、米・野菜・果実・畜産のうちで農業産出額が最も多い品目を示したものである。図中のaとcが示す品目を正しく組み合わせているものを、次のアからクまでの中から一つ選び、その記号を書け。

ア a—米 c—果実

図



イ a—米 c—野菜

ウ a—野菜 c—果実

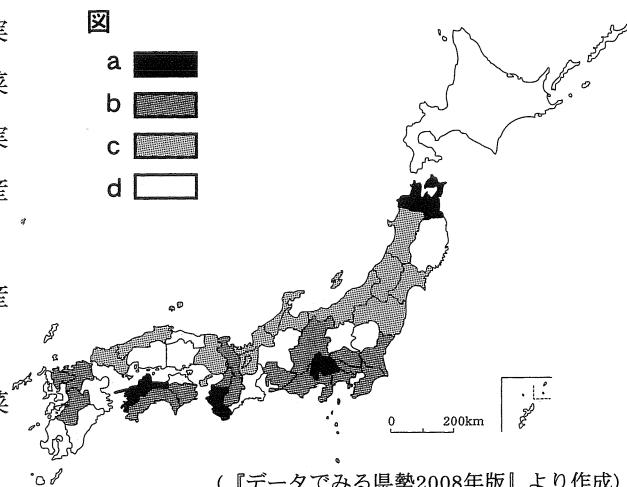
エ a—野菜 c—畜産

オ a—果実 c—米

カ a—果実 c—畜産

キ a—畜産 c—米

ク a—畜産 c—野菜



(『データでみる県勢2008年版』より作成)

4 次のAからDまでの文章を読んで、(問1), (問2)に答えよ。なお、問題中の「この地」は、すべて同じ地域を指している。

A この地に起源をもつ金剛力士の像が運慶らによって作られ、東大寺南門に置かれた。また、栄枯盛衰のはかなさを「祇園精舎」や「沙羅双樹」といったこの地の事物と関連させて描いた『平家物語』が作られた。

B この地出身の菩提僊那は日本に招かれ、東大寺の大仏開眼を行った。また、もともとこの地を起源とする五弦の琵琶は、のちに中央アジアにおいて改良されて日本に伝わり、正倉院に納められた。

C この地を植民地にしていたイギリスは、第一次世界大戦に協力すれば自治を与えると約束し、この地から多くの兵士を戦場に送った。しかし、約束は守られず、ガンディー(ガンジー)を指導者とした民族運動が高まった。

D 西欧諸国は香辛料などを求めて海外に進出した。そのうち、コロンブスは、西回りの航路で到達した島々をこの地の一部だと信じた。一方、バスク＝ダ＝ガマは、喜望峰を回ってこの地のカリカットに到達した。

(問1) AからDまでの文章を時代の古い順に並び替えたとき、次の文章はどこに位置づけられるか、下のアからカまでの中から正しいものを一つ選び、その記号を書け。

日本国内を統一したのち、明の征服をめざして朝鮮へ大軍を派遣した豊臣秀吉は、そのほかにもフィリピンや台湾に対して服属を求めて手紙を送った。また、貿易などをめぐってこの地の副王とも手紙のやりとりを行った。

- ア Aの次、Dの前 イ Bの次、Aの前 ウ Bの次、Dの前  
エ Cの次、Dの前 オ Dの次、Aの前 カ Dの次、Cの前

(問2) 「この地」に関連して述べた文として正しいものを、次のアからエまでの各文の中から一つ選び、その記号を書け。

- ア この地では黒人奴隸の解放をめぐって国内が分裂し、南北戦争が起きた。  
イ 九州の戦国大名たちが派遣した少年使節団は、この地で教皇と会見した。  
ウ この地で作られた大量のアヘンが清に密輸され、戦争の原因となった。  
エ この地に幕府の朱印状をもった船が訪れて貿易を行い、日本町ができた。

- 5 次のAからEまでの法令(一部要約)を読み、(問1)から(問3)までの各問い合わせよ。

A 一に曰く、和をもつて貴しとなし、さからうことなきを宗とせよ。  
 二に曰く、あつく三宝を敬え。  
 三に曰く、詔をうけたまわりては必ずつつしめ。

B 諸国の百姓たちが、刀・脇差・弓・槍・鉄砲その他武具類をもつことを固く禁止する。不必要な武具をたくわえ、年貢その他の税をなかなか納入せず、ついには一揆をくわだてたりして、領主によからぬ行為をする者は、もちろん処罰する。

C 一 諸国の守護の職務は、……京都の御所の警備の召集、謀反や殺人などの犯罪人の取締りに限る。  
 一 武士が二十年間、実際に土地を支配していれば、その権利を認める。

D 聞くところによれば、開墾した田は……期限がくると公地として取り上げられてしまうため、農民は勤労意欲がわからず、一度開墾してもまた荒れてしまうという。今後は望みのように私有を許し、……永久に公地として取り上げないこととする。

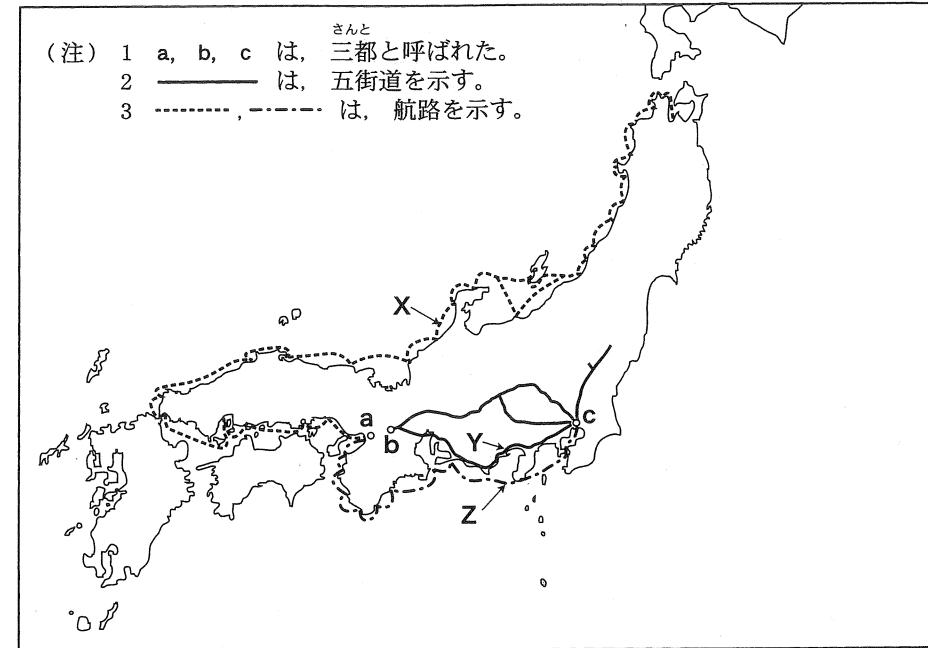
E 一 文武弓馬の道にはげむこと。  
 一 大名は領地と江戸に交代で住み、毎年四月中に参勤せよ。  
 一 新しく城を築いてはならない。城の修理は奉行所に届け出ること。

(問1) Aの法令が出されたころに開かれ、現存する世界最古の木造建築が残る寺院名を、漢字3字で書け。

(問2) 次の①は法令が出された背景、②は法令が出された結果について述べたものである。①と②がBからDまでの法令とそれぞれ正しく組み合わされているものを、下のアからカまでの中から一つ選び、その記号を書け。

- ① 自然の災害によって耕作できない田が多くなり、人口も増加したため、割り与える口分田が不足した。
- ② 兵農分離が進み、身分に応じた職業によって生活するという社会の仕組みが、固まった。
- ア ①—B ②—C イ ①—B ②—D ウ ①—C ②—B  
 エ ①—C ②—D オ ①—D ②—B カ ①—D ②—C

(問3) 次の地図は、Eの法令が出された時代になってからの都市と交通の発達を示したものである。この地図の説明として正しいものの組み合わせを下のアからカまでの中から一つ選び、その記号を書け。



- ① 東北・北陸地方の米などを、日本海沿岸から下関・瀬戸内海を通ってaに輸送する、東廻り航路と呼ばれるXが開かれた。
- ② 木綿・油・酒などを運ぶ菱垣廻船や樽廻船などの定期船が、aとcを結ぶZの航路を、さかんに往復するようになった。
- ③ cとbを結ぶYの街道を主な舞台とした滑稽本の『東海道中膝栗毛』や浮世絵の『東海道五十三次』が人気を博した。
- ④ bは、將軍の城下町で、18世紀には人口が100万人を超える大消費地となり、その半数は武士とその家族や奉公人であった。
- ⑤ cは、諸藩の蔵屋敷が置かれて、商業や金融の中心として「天下の台所」と呼ばれ、全国各地からの産物が運び込まれた。
- |       |       |       |
|-------|-------|-------|
| ア ①と② | イ ①と⑤ | ウ ②と③ |
| エ ②と④ | オ ③と④ | カ ③と⑤ |

6

次のAとBの文章を読み、(問1)から(問4)までの各問い合わせに答えよ。

A 1870年代、明治新政府は近代的な国家の仕組みを作り出すための諸政策を強力に推進していった。しかしながら、薩摩・長州両藩出身者による権力の独占や近代化諸改革に対する国民の反発が高まって、政府に対する激しい抵抗が各地で起きた。

政府はこれらの抵抗を力なく抑え込んでいったが、1874年の  
①を発端とする自由民権運動は、短期間で終息することはなかった。

最初この運動は、士族を中心とするものだったが、やがて平民にも支持され、国民的な広がりをもつようになった。1881年に政府が10年後の国会開設を約束したことに伴い、こののち②。

(問1) Aの文章中の下線部に関して、1870年代の出来事に当てはまらないものを、次のアからエまでの中から一つ選び、その記号を書け。

- ア 地租改正に反対して租税の軽減を訴えた農民の一揆
- イ 対外出兵を契機とする米価高騰への反発により発生した米騒動
- ウ 徵兵令の布告に反発した民衆が起こした一揆
- エ 旧来の身分的特権を奪われた士族が起こした反乱

(問2) Aの文章中の①に当てはまる内容が次のaからcまでの中に、また②に当てはまる内容がdからfまでの中にある。二つの正しい組み合わせを、下のアからカまでの中から一つ選び、その記号を書け。

- |   |                             |
|---|-----------------------------|
| ① | a 田中正造による天皇への足尾鉱毒問題の直訴      |
|   | b 植木枝盛らによる憲法私案の起草           |
|   | c 板垣退助らによる民撰(選)議院設立建白書の提出   |
| ② | d 自由党や立憲改進党などの政党があいついで結成された |
|   | e 岩倉具視を大使とする使節団が欧米諸国に派遣された  |
|   | f 憲政擁護を主張する大衆運動により内閣が倒された   |

ア ①—a ②—d イ ①—a ②—e ウ ①—b ②—e  
エ ①—b ②—f オ ①—c ②—d カ ①—c ②—f

B 修学旅行で東京を訪れた太郎君は、明治神宮外苑で次のような石碑を見学しました。片面(写真1)には「大日本帝國」・「境界」の文字と日本の「菊の紋章」が、もう片面(写真2)には「ロシア」・「国境」という意味のロシア語の文字とロシアの「双頭の鷲の紋章」が刻まれていました。傍らの解説には、この石碑はある場所に設置されていたものの複製品であると書かれていました。興味をもった太郎君は、帰宅後、日本の領土の移り変わりに関して調べてみることにしました。

写真1

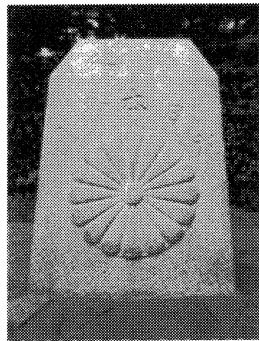
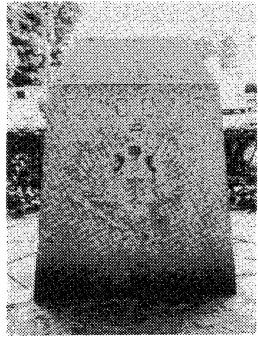
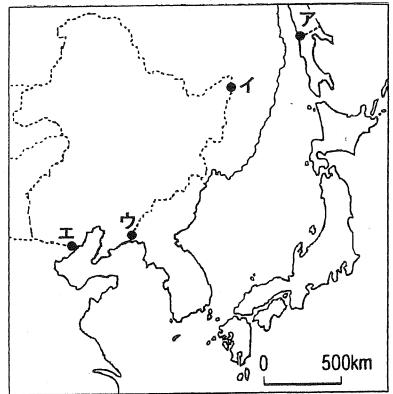


写真2



地図 1940年ころの東アジア



7

次の文章は、「日本国憲法と人権」の授業後にあった太郎君と花子さんの会話である。この文章を読み、(問1)から(問3)までの各問い合わせに答えよ。

太郎：日本国憲法は、いろいろな種類の人権を保障しているんだね。

(1) 花子：そうね。参政権のように、人権を守るために権利も認めているのね。

太郎：うん。選挙も、国民が政治に参加する重要な機会なんだね。ところで、先生が「一票の格差」の話をしていたけど……、あれ分かった?

花子：ええ。私がノートに写した表の場合だと、議員1人当たりの有権者数(2)が、選挙区Aと選挙区Bの間では2倍、選挙区Aと選挙区Cの間では3倍の差があることになるわ。そして、三つの選挙区の中では、選挙区Aは1票の価値が最も低いと言えるの。

太郎：なるほど！

花子：私は、「新しい人権」のところが難しかったわ。憲法が制定されたときは世の中が変わったから、日本国憲法の条文には列記されていない「新しい人権」がいろいろと主張されてきたのね。

太郎：そうだよ。たとえば、「知る権利」との関連では情報公開法が制定されているね。その情報公開法の第1条は、「この法律は、□を目的とする。」だって。やっぱり難しいね……。

(問1) 下線部(1)に関して、次のアからエまでの中から誤っているものを一つ選び、その記号を書け。

ア 無資格者が医師や弁護士の営業をすることを禁止しているのは、「公共の福祉」を理由に経済活動の自由が制限される例と言える。

イ 労働基本権(労働三権)の一つである団体交渉権とは、労働条件の改善等を実現するために、労働者がストライキ等を行う権利である。

ウ 表現の自由は、精神の自由の一部であり、検閲の禁止や通信の秘密はこれを保障するためのものである。

エ 人権が侵害されたときに救済を求める権利を請求権と言い、公正な裁判を受ける権利等が認められている。

(問2) 下線部(2)に関して、花子さんは、次の表を見せながら太郎君に説明した。表中のXとYに入る有権者数の組み合わせをa群から、「一票の格差」ができるだけ縮小する方策の例をb群から選んで正しく組み合わせたものを、下のアからクまでの中から一つ選び、その記号を書け。

表

	選挙区A	選挙区B	選挙区C
有権者数	60万人	X	Y
議員定数	2人	1人	2人

【a群】

- ① X—120万人 Y—180万人      ② X—60万人 Y—180万人  
③ X—30万人 Y—20万人      ④ X—15万人 Y—20万人

【b群】

- あ 選挙区Aの議員定数を3人に、選挙区Cの議員定数を1人にする。  
い 選挙区Aの議員定数を1人に、選挙区Cの議員定数を3人にする。

- ア ①—あ イ ①—い ウ ②—あ エ ②—い  
オ ③—あ カ ③—い キ ④—あ ク ④—い

(問3) 文章中の□に入る条文の一部として正しいものを、次のアからエまでの中から一つ選び、その記号を書け。

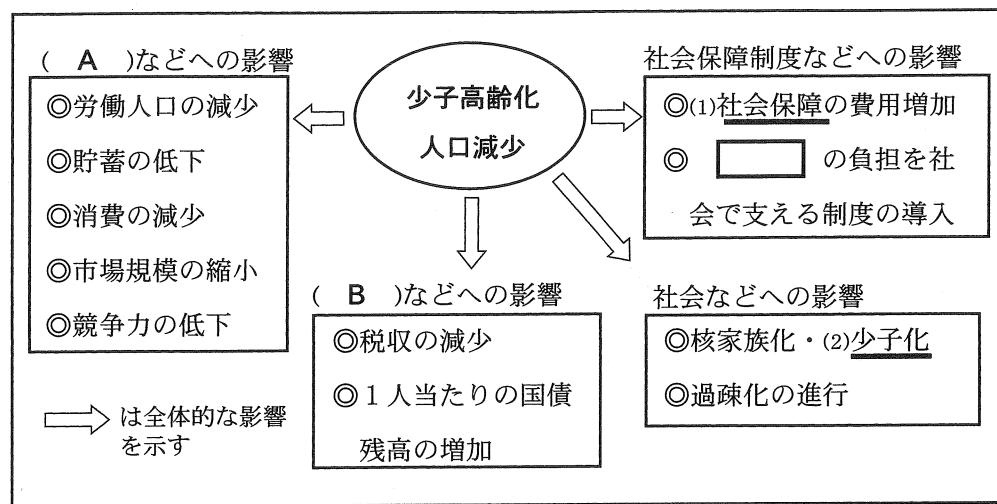
ア 消費者と事業者との間の情報の質及び量並びに交渉力等の格差にかんがみ、消費者の利益の擁護及び増進に関し……

イ 高度情報通信社会の進展に伴い個人情報の利用が著しく拡大していることにかんがみ、個人情報の適正な取扱いに関し……

ウ 製造物の欠陥により人の生命、身体又は財産に係る被害が生じた場合における製造業者等の損害賠償の責任について定めることにより……

エ 国民主権の理念にのっとり、行政文書の開示を請求する権利につき定めること等により……

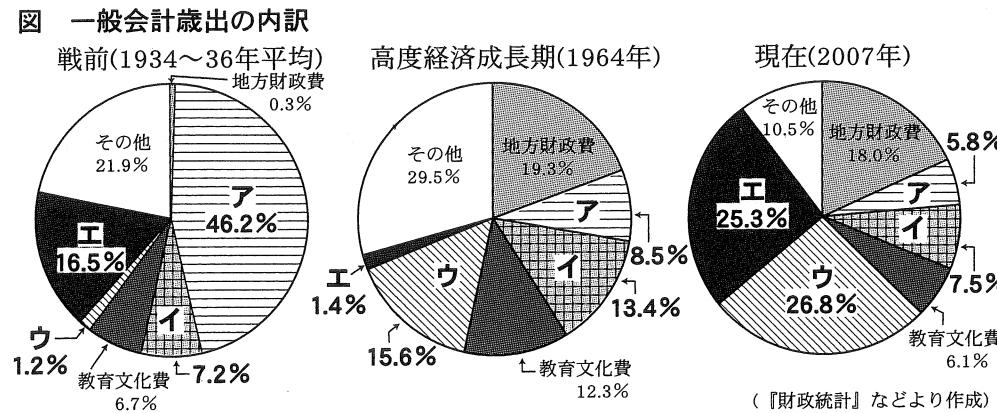
- 8 太郎君は少子高齢化・人口減少の影響を四つにまとめ、次のような関連図を作成した。この関連図を見て、(問1)から(問4)までの各問いに答えよ。



(問1) 関連図中の(A)と(B)に当てはまる語の組み合わせとして最も適当なものを次のアからエまでの中から一つ選び、その記号を書け。

- |             |             |
|-------------|-------------|
| ア A—経済 B—財政 | イ A—流通 B—金融 |
| ウ A—財政 B—流通 | エ A—金融 B—経済 |

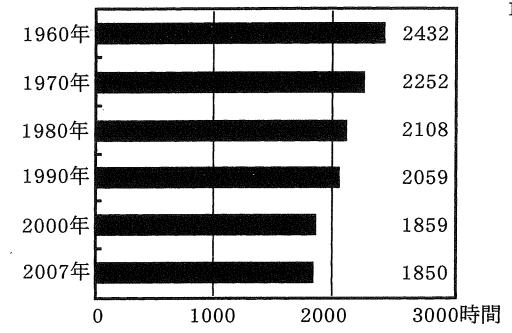
(問2) 関連図中の下線部(1)に関して、太郎君は日本の戦前・高度経済成長期・現在の三つの時期における一般会計歳出の内訳の図を作成した。図中の項目アからエまでは社会保障関係費、国土保全費、防衛関係費、国債費のいずれかを示す。社会保障関係費に当てはまるものをアからエまでの中から一つ選び、その記号を書け。



(問3) 関連図中の下線部(2)に関して、太郎君は少子化の原因と対策について次の発表をした。下の四つの資料のうち、使用した資料の組み合わせとして最も適当なものを下のアからカまでの中から一つ選び、その記号を書け。

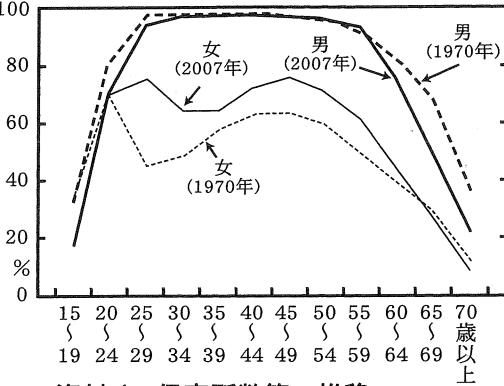
少子化の原因の一つは、近年女性の社会進出が進んだため、結婚年齢が高くなったりしたことや未婚の女性が増えたからだと言われています。働く女性が結婚や出産で仕事を辞めなければならない状況では、少子化は止まらないでしょう。仕事と出産・育児とを両立できる環境整備が必要だと思います。

資料1 年間労働時間の推移

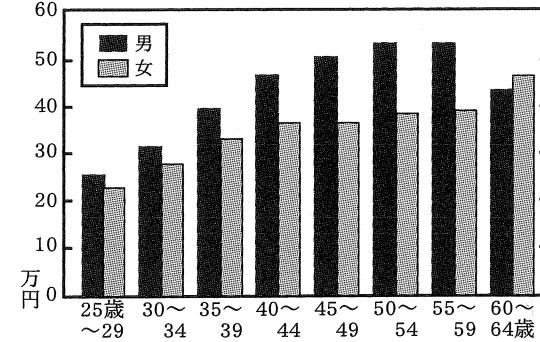


(資料1と2は『日本国勢団会2008/09』より作成)

資料2 男女別・年齢別労働力人口比率



資料3 男女別・年齢別賃金(2005年6月分)



※全調査産業、大学・大学院卒  
(『日本国勢団会2006/07』より作成)

資料4 保育所数等の推移

年度	保育所数	保育所入所定員(人)	保育所措置人員(人)
1985	22,899	2,080,451	1,770,430
1995	22,496	1,923,697	1,593,873
2000	22,200	1,923,397	1,788,302
2005	22,570	2,052,635	1,993,796
2006	22,635	2,062,190	2,147,672

※保育所措置人員は、実際の入所児童数を示す。  
(『女性白書2007』より作成)

ア 資料1と資料2

エ 資料2と資料3

イ 資料1と資料3

オ 資料2と資料4

ウ 資料1と資料4

カ 資料3と資料4

(問4) 関連図中の [ ] の負担に対応するため2000年4月に [ ] 保険制度が新設された。 [ ] に共通して当てはまる語を漢字2字で書け。